

水明俳句会のご案内



水明俳句会

貴方様の水明俳句会入会を心より歓迎いたします。当会に馴染んでいただき、俳句に彩られた日々を楽しんでいただくために、この葉を作りました。ぜひ内容をご精読いただき、水明俳句会の何たるかをご理解いただくようお願い致します。

水 明 俳 句 会
主宰 山本 鬼之介

水明俳句会の代表者と会の事務所（通常は発行所と呼んでいます）

【代表者（主宰）】

山本 鬼之介

※住所及び電話番号は省略

【事務所（発行所）】

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町4-10-21 TEL・FAX 048-822-4741

水明俳句会の会員構成と会費

会費は月刊俳誌「水明」の発行と、会の運営を目的に使います。

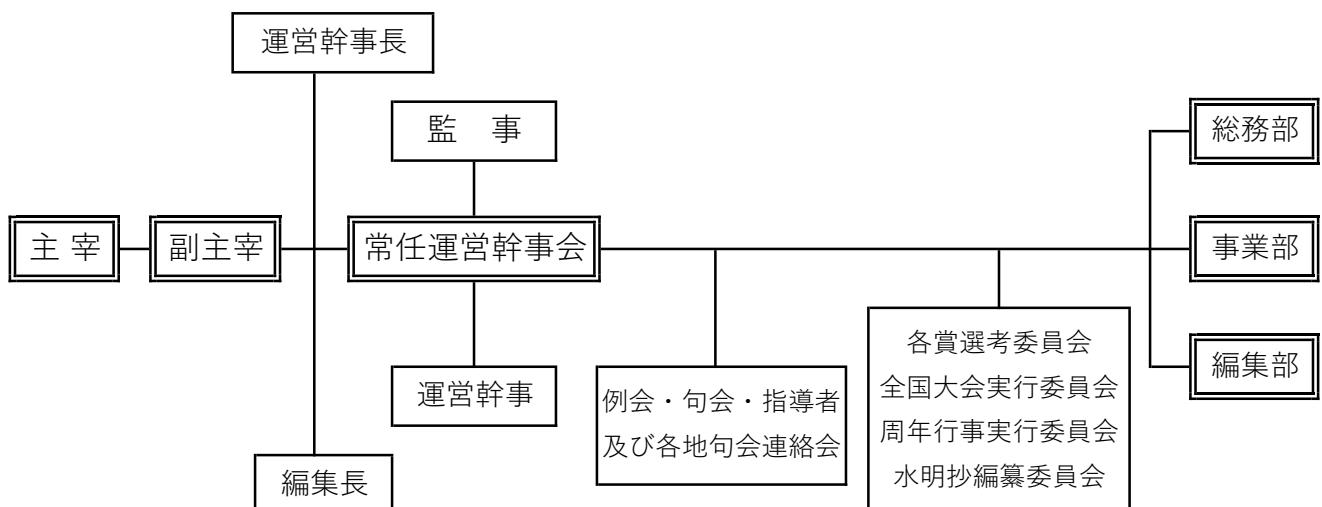
【誌友】 一般会員：1年分 12,000円 (誌代として)

【同人】 幹部会員：1年分 24,000円 (誌代と同人費)

【季音同人】 無鑑査同人：1年分 30,000円 (誌代と季音同人費)

※上記何れも前納制です。半年づつの分割納入も可能です。

水明俳句会の運営と組織



水明俳句会における俳句活動

【水明集の投句】

水明俳句会に入会すると、その月からご自宅へ水明誌が送付されます。水明誌の巻末に、「水明集」の投句用紙が綴じ込まれていますので、その用紙にご自分の俳句5句を記入して発行所あてに送付してください。締め切りは、毎月15日です。
投句された作品は、主宰が選をして取り上げられた句が水明集の欄に掲載されます。
※水明俳句会に入会すると、すぐ水明集に投句出来ます。

【句会への参加】

水明俳句会の公式句会である例会をはじめ、各地句会がいろいろありますので、各位のご事情に沿った句会に参加して、充実した俳句の時間を過ごしていただけます。

【通信講座でマン・ツー・マンの指導】

水明俳句会の会員になると、通信講座に参加して講師（網野月を）による個人指導を受けることができます。詳細は水明誌の「通信指導のご案内」をご覧ください。

【水明俳句会開催の各種行事に参加】

水明俳句会では、年間を通じていろいろな行事を開催しています。新春俳句大会・水明忌・春の吟行会・全国大会・水明夏行・りんどう忌・水明塾など、できるだけ多くの行事に参加して頂くことでたくさんの会員と親しくなれますので、日常生活に潤いが生まれます。

【水明抄への参加】

水明俳句会では、4・5年に1度合同句集「水明抄」を発行しています。皆様の積極的なご参加をお待ちします。個々人の投句20句の句集です。

水明俳句会の歴史

近代俳句の元を築いた高浜虚子の高弟で、女性俳句の振興に尽力し、大正から昭和初期にかけての女流俳人の草分けであった長谷川かな女によって、昭和5年（1930年）9月、浦和の地で水明が創刊されました。当時、全国から実に多くの人が水明に入り、その後俳壇において水明の名を盤石にしました。昭和20年を境とした戦前戦後の混乱期においては、水明も多大な影響を受けましたが、かな女主宰はじめ会員諸氏の弛まぬ努力と熱意によって苦難の時代を乗り越えました。

初代主宰・長谷川かな女は、約40年間浦和に居住し、多くの句集や隨筆の刊行を通じて、旧浦和市民や埼玉県民の教養と文化活動の普及を推進した功績によって旧浦和市の名誉市民に推され、埼玉県文化功労賞を受賞、さらに紫綬褒章を受章しました。

かな女は昭和44年（1960年）9月22日に82歳で永眠、勲四等宝冠章を受章し、旧浦和市葬が営まれました。

長谷川かな女の句碑が、さいたま市浦和区岸町の調（つき）神社と南区別所の別所沼公園にありますので是非ご覧になってください。

かな女亡き後、長谷川家の嫁・長谷川秋子が二代目主宰を継ぎ、その美貌と才知を称賛されましたが、昭和48年（1973年）2月、46歳の若さで急逝しました。

長谷川秋子主宰の元で当時編集長をつとめていた星野紗一が、三代目の主宰に就任し、以後平成17年（2005年）12月まで、32年間の長きにわたり水明俳句会の重責を担いました。

平成18年（2006年）1月、四代目主宰を実弟の星野光二が受け継ぎ、以後10年の間に、水明創刊80周年・創刊1000号記念と、創立者である長谷川かな女の偉業をまとめた「長谷川かな女全集」の刊行・創刊85周年など、節目の記念行事を采配してきましたが、薬石効無く平成30年（2018年）10月29日に逝去しました。

五代目の主宰を山本鬼之介が引き継ぎ現在に至っています。令和7年（2020年）9月に水明俳句会は創刊95周年を迎え、令和8年2月に通巻1145号を刊行しました。

会員資格による水明誌の作品掲載欄

【誌 友】**水明集**：主宰の選によって掲載句数が決まる。

【同 人】**水明集**：主宰の選によって掲載句数が決まる。

鼓笛集：編集部からの出句要請による。（1句）

山紫集：雪欄同人以外の同人が投句出来る。（1句）

【季音同人】「花」「月」欄の季音同人は**季音**。

「雪」欄の季音同人は、**季音**と**特別作品**（編集部からの出句要請による）

水明俳句会の賞

【新 珠 賞】毎年1回募集される新人賞。

【水 明 賞】季音同人を除いた誌友・同人会員が毎月投句する水明集の年間作品を対象とした結社賞。

【季 音 賞】季音花欄の同人が、毎月投句する年間作品を対象とした賞。

【かな女 賞】季音同人の中から選出される水明俳句会の最も権威のある賞で、作品の優秀さに加え、水明俳句会における貢献度を重視した賞。

【鼓 笛 賞】鼓笛集に掲載された作品を対象として選者が決定する年間賞。

【山 紫 賞】山紫集に掲載された作品を対象として選者の編集長が決定する年間賞。

水明俳句会の年間主要行事

- 【新春俳句大会】 1月：新年会を兼ねた俳句大会。
- 【水 明 忌】 2月：二代・三代・四代主宰の忌を修する俳句大会。
- 【春の吟行会】 3月：花見を兼ねた俳句大会。
- 【全国大会】 6月：年間事業報告と計画及び決算報告と予算発表・各部の報告・各賞受賞者の表彰や兼題句の成績発表など。
- 【水 明 夏 行】 7月：主宰はじめ参加した全員が一堂に会し競い合う俳句大会。
- 【りんどう忌】 9月：初代主宰・長谷川かな女の忌を修する俳句大会。
- 【水 明 塾】 10月：講師による講義を主体とした学習塾やゲストによる講演

水明俳句会のホームページ

水明俳句会では独自のホームページを運用して広報活動をしています。会の紹介をはじめ毎月更新して主宰句や会員の句を紹介しています。

過去の水明誌も読むことが出来ますので、是非ご覧になってください。

令和3年9月からインターネット句会も始めています。誰でも自由に参加できますので、どしどし投句下さい。皆様からの投句をお待ちします。

GoogleやYahooで「水明俳句会」を検索してご覧いただけます。

水明発展基金

水明俳句会では、会の発展と運営の健全化を目的として、会員諸氏より水明発展基金を募っています。募金は、隨時で一口千円です。ぜひ募金をお願い致します。



別所沼公園のかな女句碑

「曼珠沙華あつまり丘をうかせけり」

皆様の相談窓口

俳句の学習に関すること、句会に関すること、誌代納入に関すること、その他不明なことなど何でも水明俳句会ホームページのお問い合わせフォームよりご相談ください。尚、下記へ直接ご連絡いただいても構いません。

事業部部長 青木鶴城 090-6709-1367